



2023年も「チーム郡」をよろしくお願ひします!



【校 訓】

「自主」自分の頭で考えて、主体的に動き

「自律」仲間を思い、はじめある行動に努めると

「連帯」お互いの存在を大切に思う心と絆が生まれます。「創造」そして、その時こそ、チーム郡として新たな感動を作り出せるのです。

保護者の皆様へ

新年あけましておめでとうございます。比較的、穏やかな天候の中での令和5年の幕開けとなりましたが、郡中の保護者の皆様はどのような年始・年末を過ごされたでしょうか。新しい年が、生徒、保護者の皆様にとりまして、健康で幸多きことを心よりお祈り申し上げます。

さて、郡中としても、本日3学期始業式を迎えました。しかしながら、長崎県における先週末からの3日間の新型コロナウイルス感染者数は3000名前後を推移し、今後の動向が大変危惧されているところです。本校においても、改めて感染症防止対策を徹底する中で、私達の学校生活の日常をしっかり守ると共に、「コロナ禍でもできること。」という創意工夫の思いを大切にしながら、「チーム郡」は、この2023年も生徒、職員、保護者、地域の思いを力に変え、学校教育目標の具現化に向けて邁進して参ります。引き続き、本年も、本校に対して温かいご支援、ご協力のほどよろしくお願ひします。 校長より

新しい年の始まり=3学期は、令和4年度の締めくくりであり、令和5年度のスタート=新生活に向けた0学期なのです!

令和5年度3学期のスタートに向けて

生徒のみなさんへ

新年、明けましておめでとうございます。引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中での2023年の幕開けとなりましたが、生徒のみなさんには感染予防に十分に留意しながらも、ウイズコロナ、アフターコロナを見据えながら、自らが、この大きな変化に対応できる資質・能力をしっかりと身につける中で、新しい時代の中で主体的に自立できる存在になろうとする強い思いを確立してほしいと思っています。

確かに、コロナ禍の中、私たちの現在の日常には、多くの心配や不安、苦労や困難があります。それだけに、その不便さや不自由さが心がとられがちですが、このような時だからこそ、これまでの常識に縛られない、新しい考えやモノを生み出すこともできると考えてほしいのです。そして、このコロナ禍の中、その不便さ・不自由さを乗り越えるために、新しいアイデアや小さな試みがたくさん生み出され、その中で構築されてきた新しい技術もたくさん存在してきているのも間違いのない事実なのです。

これからの社会では、創造性を持った人々や企業が注目され、加速度的に日常生活の中身が変わっていくと思います。そして、その社会を支え、その中心を担うのが、まさに私の前にいるみなさんなのです。だからこそ、決して今からの時代に悲観的になることなく、未来の空白を自らの希望で埋めてほしいと思っています。そして、今から始まる自分の将来に対して「自分のやりたいこと」に挑戦する勇気をしっかりと持ってほしいのです。将来に希望を持った人は、困難に直面した時でも、決して人や環境のせいにするのではなく、前向きに挑戦し続ける人だと思えます。また、「自分のやりたいこと」に挑戦する勇気を持ったみなさんの未来には、今、みなさんが考えている以上に、楽しいことがあふれ、充実した毎日が待っていると思うのです。

つまり、将来のみなさんは、想像もできないほど大きなことをやり遂げて、多くの人々を幸せに導ける、大きな可能性をもった存在になりうると思っているのです。

2023年の3学期の始まりに際し、現在のコロナ禍や、目の前の受験や日々の学習にへこたれることなく、「自分のやりたいこと」に挑戦する勇気を持った生徒たちが、私の目の前にたくさんいることを信じ、私の3学期の始業式の話とします。

新しい年も「チーム郡」として、しっかり頑張っていきましょう。 校長より



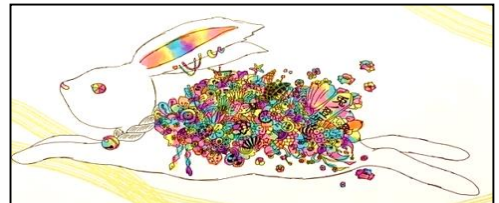
その1 新しい年の夢や希望を実現するために...

「兎(うさぎ)の登り坂」という格言より

普通ならば坂を登るのは平地に行くより困難でも、ウサギは後ろ脚が長くて登り坂こそ得意で、敵に襲われるときはこの登り坂を利用して持ち味のダッシュ力、ジャンプ力で命を守るそうなのです。

このことから転じて、「自分も持っている条件、自分の良さをもっと積極的に受け止め、自分の長所を活かして夢を実現させる一年でありますように!」という願いがこの「兎の登り坂」という格言には込められているそうです。

兎の長い耳のように、たくさんの情報や知識、そして、時代の流れを的確に自分の中に取り入れ、力強い後ろ脚を使って、自分の夢や希望に向けてしっかりと進んでいきたいものです。令和5年、脱兎のごとく夢へびよん!です。





2学期終業式では、各学年の生徒代表が、これまでの生活を振り返る中で、新たな年に向けて固い決意を語ってくれました。生徒のみなさんも参考して、新しい年の新しい一歩を踏み出していきましょう。※一部抜粋で紹介させていただきます。



2学期の中で私の印象に残ったことは、合唱コンクールです。音楽の授業、昼休みや放課後の練習を重ねて、クラスの団結力が高まり、最優秀賞を獲得し、目的のために全員が力を合わせて頑張ることが素晴らしさを体験することが出来ました。次に、努力が必要だと感じたのは、学習面です。私の勉強方法は、その日に学んだ内容を復習しないままにしていました。今後は、その日のうちに復習することとし、テスト前の勉強の仕方を改善していきたいです。最後は生活面です。誰もが安心して過ごせる学級や学年になれるように、周りの人を思いやりた言動を、自分から意識して取り組むことで、学級や学年が変われるように頑張りたいと思います。

初心に戻り、3学期に向けた目標を考え、明日からの充実した冬休みを過ごしていきたいでしょう。
1年生代表 片田 成実

私が2学期で大きく成長したと感じることは「前より挑戦することを恐れなくなった。」ことです。私は修学旅行の実行委員や合唱コンクールの伴奏をしました。最所は、やっぱり人の前に立つのは嫌だなと思っていたけれど、私の両親から「自分で決めたのなら、最後まで頑張るなさい。」と言われ、私なりに一生懸命頑張ることにしました。行事が終わった後にはとてもやりがいのある仕事だったと思いました。私の頑張りや、クラスのみんなの役に立っていたのなら、とても嬉しいです。また、2学期はたくさんの行事がありました。この行事を通して、仲間と協力することの大切さを学びましたし、一生懸命頑張るからこそ感じるこの出来る感動がありました。3学期では、2学期で学んだことを活かしていけるように何事にも挑戦して、頑張っていきたいと思っています。
2年生代表 石原 桃乃

2学期を振り返って、成長したと感じたところは、合唱コンクールへの取組とその姿勢です。最初はみんなの心はバラバラでした。しかし、先生が「自由曲ではどのように歌いたいのか」と投げかけてくれたことや空いた時間に少しずつ「くちびるに歌を」の映画を見て、自由曲の「手紙」に対する気持ちが高まりました。また、中学校生活最後の合唱コンクールということもあり、本番一週間前からはみんなの心が一つにまとまり、目標は「最優秀賞」をすることになりました。そして、本番。いつもより声を出して、失敗したところもあったけど最後まで歌いきました。結果は、賞には届きませんでした。しかし、教室に戻って帰りの会の後、みんなでもう一度歌った「手紙」は、いろいろなものを感じました。頑張ったけど、報われなかった経験は、成長以上に何かを感じた一日となりました。

逆に改善点もありました。最近感じた改善点がメリハリのなさです。受験が間近になった私たちにとっては、とても大切なことだと思います。3年生は3学期になったら、1月16日から高校受験が始まり、特に気を引き締めなければなりません。

3学期は、自分の将来を決める受験や中学校生活最後となる様々な活動を頑張り、最後は、笑顔で卒業したいと思っています。
3年生代表 犬塚 菜那

今日で2学期が終了します。コロナウィルスの影響で様々な動きが制限された中、体育大会や合唱コンクール、3年生は市内中学校音楽会、2年生は修学旅行とたくさんの行事を行うことができ、とても充実した2学期になったと思います。また、2学期の委員会活動もお疲れ様でした。1学期と比べてみると、各委員会が活発に活動を行い、学校全体としてかなり良くなってきているような気がします。それぞれで自分の仕事に責任を持って取り組めた人や、積極的に活動を行えた人もいれば、あまり活動がなかった人もいます。その振り返りを踏まえて、3学期も活発な委員会活動を行い、さらに学校生活をより良くしていけるように努力していきたいでしょう。

また、これからは、新しい生徒会役員が中心となり活動していくことになります。そして、3学期は一年のまとめの期間でもあります。良い形で一年を締めくくれるよう、「NOVA～私たちの声を行動に～」を意識して、共に支え合いながら頑張りましょう。

生徒会役員代表 西尾 美咲

新しい年を迎えた生徒のみなさんに、郡中のある先生から素敵なメッセージが届きました。ご一読ください。

みなさんの将来の夢は何ですか。私は小さい頃からずっと、教師になりたいという夢を持ち続けていました。回り道をしましたが、現在、教師という職に就くことができ、子どもたちに囲まれ、毎日幸せに過ごしています。

自分がこうなりたいと思えば必ず夢は実現します。諦めずにゴールに向かって進み続けることが大切です。

もしかしたら夢がないという人もいるかもしれません。そういう人は一度視野を広げてみてください。行ったことのない都道府県に行ったり、海外旅行に行ったり、その場でしか出会えない人やその場しかできない体験をすることで様々な価値観が得られます。そうすると自分の知らなかった世界が見えるようになり、夢や目標を持つことが出来ます。

最後に、夢を実現するためには、今、側にいる友人や家族を大切にしてください。健康で過ごせることに感謝し、今を大切に生きる人こそ将来の夢をつかみ取ることが出来ると思います。

郡中の一教師より



その2 新しい年の夢や希望を実現するために…目的・目標・方法・手段を明確にしていきましょう!

目的：実現しようとしてめざす事柄。行動のねらい。

目標：そこまで行こう、目的をなしとげようとして設けた数値的な目当て。

方法：ある目標を達成するためのやり方。

手段：ある事を実現させるためにとる戦略的な方法。

(※方法と手段は似ていますが、手段は方法の中の1つで、もう少し具体的に戦略的なやり方。)

このように目的・目標・方法・手段の意味を理解しておけば、挫折しにくい思考になることができ、目的 ⇒ 目標 ⇒ 方法 ⇒ 手段 の順番で的を絞っていくことで、今やることに迷いが無くなるといわれています。(※TO DOとは、方法、手段のことです。)

